



# ハネウエルのサプライヤが 従うべき 業務上の行動に関する規範

**Honeywell**

# 目次

ハネウェルのサプライヤが従うべき 業務上の行動に関する規範.....	3
<b>労働と人権</b> .....	<b>4</b>
公正な待遇.....	4
強制労働と人身売買の禁止.....	4
児童労働の禁止.....	5
賃金と福利厚生.....	5
結社の自由.....	5
下請け業者のコンプライアンス.....	5
<b>安全や衛生</b> .....	<b>6</b>
労働安全.....	6
緊急時即応準備.....	6
衛生、食料、住居.....	6
<b>環境</b> .....	<b>7</b>
<b>誠実性と コンプライアンス</b> .....	<b>8</b>
帳簿と記録.....	8
ビジネス インテグリティ.....	8
利益相反.....	8
知的財産の保護.....	8
責任ある AI の活用に関する責務.....	8
薬物乱用.....	9
鉱物、金属および素材の責任ある調達.....	9
品質.....	9
プライバシー、情報セキュリティ、およびサイバー セキュリティ.....	9
貿易規制.....	10
米国政府による調達.....	10
<b>管理 システム</b> .....	<b>11</b>
<b>懸念の報告</b> .....	<b>12</b>

# ハネウエルのサプライヤが従うべき業務上の行動に関する規範

ハネウエルは、どのような場面でも誠実に法令に従って行動できるよう努めています。この努力の一環として、ハネウエルはサプライヤの皆様、従業員に安全な環境を提供すること、尊厳と尊重の念を持って従業員に接すること、健全で持続可能な製造工程を保つこと、あらゆる営業国のあらゆる適用法令を遵守することを求めています。サプライヤの皆様には、従業員と管理者が率直に意思疎通でき、報復、強迫または嫌がらせを恐れることなく懸念を報告できる文化を育てていただきたいと考えています。

ハネウエルのサプライヤが従うべき業務上の行動に関する規範（以下「サプライヤ規範」）は、グローバルサプライチェーン内での誠実な行動や法令遵守を維持するためにハネウエルが行っている取組みについて定めたものです。ハネウエルはすべてのサプライヤに、サプライヤ規範を遵守すること、そしてそのサプライチェーンにおいてサプライヤ規範の要件を確実に満たすことを求めます。ハネウエルは、サプライヤ規範の遵守状況を確認するために、通知の有無にかかわらず、サプライヤの施設に訪問する（または外部の監査者を訪問させる）ことがあります。要請があった場合、サプライヤは、ハネウエルがサプライヤ規範の遵守を評価するために合理的に必要な、あらゆる情報をハネウエルに提供するものとします。サプライヤ規範に定められた要件の遵守は、調達に関する意思決定を行う際に考慮されます。サプライヤ規範の遵守を怠ると、ハネウエルのサプライヤとして認められなくなるほか、訴訟につながるおそれもあります。

# 労働と 人権

ハネウェルは、国際的な業務やサプライチェーンのどの場面でも人権や職場の権利を保護できるよう努めています。この努力は、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」、  
「国連グローバルコンパクトの10原則」、「労働における基本的原則および権利に関するILO宣言」に代表される独立機関提案の人権に関する国際的な原則や、あらゆる適用法令を基礎とするハネウェルの[人権に関する方針](#)に反映されています。ハネウェルは、人権へのコミットメントを示すことをサプライヤに求めます。これらのコミットメントに対する違反の可能性があれば、誰でも[ハネウェルのACCESSインテグリティヘルプライン](#)を通じて報告できます。

## 公正な待遇

サプライヤは、嫌がらせや不当な差別のない職場の実現に全力で取り組むものとします。「嫌がらせ」には、従業員に対する過酷な扱い、非人道的な扱い、性的嫌がらせ、性的虐待、体罰、精神的強要、身体的強要、暴言、および会社の施設設備への出入りの不合理な禁止などの行為、またはこうした行為の示唆により脅迫することを含みます(これらに限定されません)。

## 強制労働と人身売買の禁止

サプライヤは、人身売買を行ったり、奴隷、強制労働、拘束労働、年季契約労働、非自発的な囚人労働を使用したりしてはなりません。これには、脅迫、強制、強要、誘拐、詐欺によって、または搾取を目的とする管理者への支払いによって、人員を輸送、収容、勧誘、または受領することが含まれます。



人身売買を禁止するこの取組みの一環として、サブライヤは次のいずれにも関与してはなりません。

- 身分証明書または入国書類の破棄、隠蔽、または没収
- 詐欺的な採用方法の使用
- 従業員に不合理な採用手数料を課したり、現地の基準、法律、および指令に適合しない住宅を提供したりすること

## 児童労働の禁止

児童労働は厳しく禁じられています。サブライヤは子供を雇用してはなりません。雇用または就労の最低年齢は、16歳、その国の最低就業年齢、またはその国の義務教育終了年齢のうちいずれか高い方とします。本サブライヤ規範は、正当かつ合法的な見習いプログラムへの参加を禁止しません。

## 賃金と福利厚生

サブライヤは、全従業員に対し、適用される法規制が定める最低賃金以上を支払い、法的に義務付けられている福利厚生を提供するものとします。さらに、サブライヤは、最長労働時間に関するすべての適用法規制を遵守し、時間外労働については、適用法規制によって求められる以上の割増率で計算された対価を労働者に支払うものとします。



## 結社の自由

サブライヤは、従業員が有する、合法的な組織に参加する権利または参加しない権利を認識し、尊重するものとします。サブライヤは、自己の従業員が、労働者代表を選出する権利、組合に参加する権利、業務に従事する多くの場所において団体交渉する権利を有していることを認識するものとします。サブライヤは、十分な情報に基づいて強制されることなく労働者代表に関する選択をする従業員の権利を尊重するものとします。サブライヤの従業員が労働者代表を選出している場合、サブライヤは、自己の各従業員に対する自らの確約を継続的に果たしな

がら、当該代表との間でビジネスに焦点を当てた良好な関係を構築するよう努めるものとします。

## 下請け業者のコンプライアンス

サブライヤは、サブライヤの施設における業務遂行のために下請け業者が提供した労働者を、本サブライヤ規範に定める方針に基づいて処遇するものとします。

# 安全 や衛生

サプライヤは、安全衛生や環境に関するあらゆる適用法規制を遵守しなければなりません。サプライヤは、その安全衛生に關するプログラムにおいて次のことに対処しなければなりません。

## 労働安全

サプライヤは、従業員の安全衛生を確保できるよう努め、必要な研修を修了してから業務活動を開始すよう従業員に対し徹底する必要があります。サプライヤは、文書化された安全衛生プログラムを設置するか、安全衛生プログラムに登録する必要があります。サプライヤは、適用されるすべての基準や規制に従って、適切な方法（設計管理、エンジニアリングコントロール、組織管理的コントロール、予防保守、研修、作業手順、適切な個人用保護具など）を用いて、従業員が危険にさらされる可能性に対処し、管理する責任があります。

## 緊急時即応準備

サプライヤは、緊急時即応準備、避難方法、報告および通知、研修および訓練、適切な危険検知および抑制装置、サプライヤ施設からの適切な避難設備に関し、適用されるすべての法規制に従って緊急時対応の計画や手順を策定しておく必要があります。

## 業務上の傷病

サプライヤは、業務上の傷病および従業員の化学的、生物学的、物理的薬剤への曝露を管理、追跡、報告する手順とシステムを設置するものとします。これらの手順とシステムは、(i) 従業員による報告の促進、(ii) 傷病の分類と記録、(iii) 傷病の調査、(iv) 是正措置の実施の4つに関する該当の規定を含め、適用されるすべての法規制に従うものとします。

## 衛生、食料、住居

サプライヤは従業員に清潔なトイレ設備および飲料水を提供するものとし、キッチン設備および食品貯蔵設備を提供する場合は、それらを衛生的に保つものとし、それらを衛生的に保つものとします。サプライヤまたは第三者が提供する社員寮は、許容可能な生活条件を満たすものでなければなりません。当該施設は、清潔かつ安全であり、適切な非常口、適切な暖房・換気設備、妥当な個人用スペース、および合理的な出入権限を提供するものとします。

# 環境

ハネウェルは、サプライヤが環境責任を自らの事業運営に統合し、地域、環境、および天然資源に対する悪影響を最小限に抑えながら、労働者および公衆の安全衛生を確保することを期待します。またサプライヤは、安全衛生や環境に関するあらゆる適用法規制に従って事業を運営しなければなりません。例として、サプライヤは次を実施するものとします。

- 環境に関する必要な許可証および登録証を取得、更新する
- 排水、廃棄物、汚染物を発生源で低減、管理、排除する
- 揮発性物質、腐食性物質、微粒子、エアロソル、燃焼生成物の大気放出を低減、管理、排除する
- 適切な表示および警告の要件に従う
- 法令に従って危険物質の識別、管理、保管、移動、取扱いを行う
- 事業運営、施設、およびサプライチェーンにおける温室効果ガスの排出量を把握し、軽減するために、自らの規模およびリソースに応じて適切なプログラムを維持する



# 誠実性と コンプライアンス

## 帳簿と記録

サプライヤは、正確な帳簿と記録を作成および維持するものとし、記録の内容を変更して取引の隠蔽や改ざんを行うことを一切禁止します。商取引の証拠として作成または受領したすべての記録は、その形式に関わらず、記録されたその取引または事象を完全かつ正確に示すものでなければなりません。記録が現在のビジネス実施において不要になった場合も、適用される法律上の保管要件に基づいて記録を保管する必要があります。

## ビジネスインテグリティ

サプライヤは、適用される腐敗行為防止法を含め、該当するすべての法域の法規制に従うものとし、また、サプライヤは、商業賄賂や違法なリベートを要求、供与、受領してはなりません。また、そのような不適切な行為と受け取られないように注意して活動する必要があります。サプライヤは、腐敗行為に関与することなくビジネスを実施するものとし、不正な取引慣行によって他者を利用してはいけま

せん。つまり、サプライヤはその製品やサービスの品質、機能、入手可能性について不正確な情報を伝えてはなりません。また、サプライヤは会社の記録管理について整合性、透明性、正確性を維持することに同意するものとし、また、

## 利益相反

サプライヤは、ハネウエルの評判を守り、すべての利益相反と、利益相反の可能性があると見なされる状況避ける必要があります。利益相反に該当する状況は、通常、個人的な利害が、サプライヤの業務やサービスを公平に実施する能力を妨害する場合、または妨害すると思われる場合に生じます。実際に利益相反が生じた場合、または利益相反が生じる可能性がある場合、サプライヤはハネウエルに通知する必要があります。これには、サプライヤやその従業員の利害とハネウエルの利害が対立する可能性のある状況、または明らかに対立する状況が含まれます。

## 知的財産の保護

サプライヤは知的財産権を尊重し、専有情報を保護するものとし、また、技術やノウハウの移転は、知的財産権を保護できる方法で行う必要があります。

## 責任ある AI の活用 に関する責務

サプライヤは、AI の活用に応用される法規制の要件に従う必要があります。サプライヤは、欧州連合 AI 規制法に定められている「高リスクな AI システム」または「禁止対象 AI システム」の使用を予定している場合、その旨をハネウエルに開示しなければなりません。サプライヤは、AI を活用して、罵倒的コンテンツ、不正なコンテンツ、欺瞞的コンテンツ、誤解を招くコンテンツ、違法なコンテンツ、暴力的なコンテンツ、憎悪に満ちたコンテンツ、脅迫的コンテンツまたは不適切なコンテンツを生成するよう促さないことに同意しなければなりません。サプライヤは、ハネウエルに供給されるどの AI システムにおいても、ハネウエルが [その Trust Center](#) に掲載している責任ある AI の活用に関する原則に類似の一連の原則に従ってこれを活用しなければなりません。

## 薬物乱用

サプライヤは、従業員が、アルコールや違法薬物を摂取したり、処方薬または市販薬を乱用したりした状態で職務を遂行することを禁止するための方針および手順を整備しなければなりません。またサプライヤは、従業員が、業務中や勤務中に違法薬物やアルコールを摂取、所持、譲渡、販売することを禁止し、処方薬や市販薬を乱用するのを防ぐための方針や手順も整備しなければなりません。

## 鉱物、金属および素材の責任ある調達

サプライヤは、その製造製品に含まれるタンタル、錫、タングステンおよび金に関して、経済協力開発機構(OECD)の「紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデューデリジェンスガイドランス」または同等の広く認められているデューデリジェンスフレームワークと一致する方法で調達していることを合理的に保証するために、これらの鉱物の調達先と加工流通過程の管理に関する方針を採用し、デューデリジェンスを実施する必要があります。サ

プライヤーは、紛争鉱物に関する適用法や、鉱物、金属または素材の責任ある調達に関するその他類似の法律に定められている他の鉱物、金属または素材を含む製品を供給する場合、当該製品に含まれる鉱物、金属または素材の原産国を明確にするのに合理的な調査が確実に実施されるようなプロセスをサプライチェーンに組み込むことを約束するものとします。

## 品質

サプライヤは、適用される品質基準を満たす作業生産物を提供できるよう、相当の注意を払う必要があります。サプライヤは、欠陥の特定、是正措置の実施、契約上の品質要件を満たすまたは上回る製品の提供を目的とした品質保証プロセスを設置するものとします。

サプライヤは、偽造部品や材料が製品に使用されるリスクを最小限に抑えるために、製品に適した方法およびプロセスを開発、導入、維持するものとします。偽造部品や素材の検出、正当な理由がある場合に行うべき偽造製品受領者への通知、納品製品からの偽造品排除に効果的なプロセスを導入しなければなりません。

## プライバシー、情報セキュリティ、およびサイバーセキュリティ

サプライヤは、事業活動におけるすべての関係者(サプライヤ、顧客、消費者、従業員を含む)の個人情報、そのプライバシー確保に対する期待に合理的な形で応じられる方法で保護しなければなりません。サプライヤは、機密情報および専有情報(個人情報、他者の機密情報および専有情報を含む)について、適切な物理的および電子的なセキュリティ手順を使用して、不正なアクセス、破壊、使用、変更、および開示から保護するものとします。サプライヤは、個人情報の収集、保管、処理、送信、および共有を行う場合、適用されるプライバシーおよび情報セキュリティに関する法規制の要件を遵守するものとします。サプライヤは、自らの情報技術(IT)システムや運用技術(OT)システムを、無断アクセスや混乱を防止できる方法で保護し、顧客、従業員、消費者およびサプライヤの資産を、各々の利益が守られる方法で保護しなければなりません。

## 貿易規制

サプライヤは、輸出入規制や貿易制裁を含む国際貿易に適用されるあらゆる法規制に従う必要があります。サプライヤーは、ハネウェルに対し供給するすべての物品について、輸出品分類、統一関税率表のコードおよびサプライヤの受益所有権に関する情報を把握しておき、ハネウェルから求められた場合には提示しなければなりません。サプライヤは、ハネウェルから提供されたすべての物品について、輸出品分類を把握し、その無断使用を防止するのに適切な制御を行わねばなりません。サプライヤは、ハネウェルから書面による明示的な承認を得ることなくハネウェルの技術情報を第三者に移転してはなりません。



## 米国政府による調達

サプライヤは、ハネウェルとの協業において、米国政府との契約の実施を支援する場合、当該契約に適用される追加要件を満たす必要があります。これには、次のような要件が含まれます。a) 公正で自由な競争を妨げてはならないという要件、b) 倫理的に問題のない行動に徹し、米国政府職員に対する贈答、接待および雇用提案は控えるという要件、c) 仕様や法規制に準

ずる製品やサービスを提供しなければならないという要件、d) 会計処理や価格設定に関する政府の要件を満たさねばならないという要件、e) 米国政府の機密情報を適切な方法で保護しなければならないという要件、ならびに e) 法令違反が生じたら確かな証拠を添えて速やかに報告しなければならないという要件。詳しくは、セクションIVの「報告」セクションをご覧ください。

# 管理 システム

サプライヤは、サプライヤ規範に定められている原則の遵守を管理できるシステムを採用および導入しなければなりません。管理システムの内容は、サプライヤによる事業の規模、範囲およびリスクに応じて異なります。管理システムは、次のことに資する設計でなければなりません。(a) 適用法規制や顧客の要件を満たすこと、(b) サプライヤー規範に従うこと、(c) リスクを軽減すること、(d) 管理システムの改善を追跡、定量化および推進する手続き。

管理システムには、少なくとも以下の要素が組み込まれている必要があります。

- サプライヤの法令遵守に向けた取組みや、管理システムを確実に導入する責任を果たす会社の代表者について明文化したポリシーを通じた、**会社の取組みや管理についての説明。**
- **リスクアセスメントやリスクマネジメントのプロセス。**これには、サプライヤの業務やそのバリューチェーンまたは顧客に付帯するリスクの特定に必要なディリジェンスシステムや監視も含まれます。規制は常に変化しており、新たな規制も制定されているため、サプライヤの管理システムには、その業務や顧客の業務に影響を及ぼし得る、環境への影響、禁止物質の使用、紛争鉱物、有害廃棄物、人権および貿易制限などに関する規制の動向を監視および追跡できるプロセスを含めなければなりません。
- サプライヤの方針、手順、改善目標を従業員が実践し、適用される法規制の要件を満たせるよう、管理者および従業員向けに実施される**トレーニングのプログラム。**
- **基準、監査、評価:** 法規制の要件、サプライヤ規範の内容、および顧客との契約上の要件を遵守するためのもの
- 内外の評価、検査、調査および精査で特定された問題を適時に是正するための**是正措置プロセス。**
- サプライヤ規範の原則の遵守について明確化された**文書や記録。**
- **サプライヤ規範の要件をサプライヤに通知し、遵守状況を監視するプロセス**

# 懸念の 報告

サプライヤには、本サプライヤ規範の違反に関係する可能性がある状況に気が付いた場合、それを報告する責任があります。サプライヤ規範の遵守を怠ると、ハネウェルのサプライヤとして認められなくなるほか、訴訟につながるおそれもあるため注意が必要です。

電話：米国からの場合は800-237-5982にお掛けください。米国以外からの場合は、[ACCESS インテグリティヘルプラインポータル](#)に掲載されている、国別のヘルプラインの電話番号を参照してください

オンライン：[ACCESS インテグリティヘルプラインポータル](#)で利用可能なオンラインレポートの提出

ハネウェルは、法律、会社方針に則り、徹底的な調査の実施を目的として、すべての報告を可能な限り秘密裏に扱います。すべての報告は、適用される法令に従い直ちにかつ徹底的に調査され、ハネウェル法務部の助言や承認を経て関係当局へ報告されます。



**Honeywell International**

855 S Mint Street,  
Charlotte, NC 28202

800-582-4263

[www.honeywell.com](http://www.honeywell.com)

December 2024

© 2024 Honeywell International Inc.

**Honeywell**